

平成30年10月1日

## 村上地域ごみの新分別収集モデル町内アンケート

平成31年4月から予定されているごみの新分別収集のモデル町内としてご協力をいただき誠にありがとうございました。

「ごみの減量化」やリサイクル促進に向けた今後の取組内容の検討、新分別収集の実施に先立ち、課題の整理や効率的な収集体制の構築を図るため、アンケートにご協力をお願いいたします。

記入後は、回答用の封筒に入れ、町内・集落指定の方法で区長さんへ提出してください。

### 【あなた自身とご家庭について】（該当するものに○を付けてください。）

問1 あなたの性別を教えてください。（男・女）

問2 あなたの年齢（年代）を教えてください。

（20代以下・30代・40代・50代・60代・70代以上）

問3 あなたの世帯の人数を教えてください。

（単身・2人・3人・4人・5人・6人・7人以上）

### 【ごみの減量化やリサイクル促進について】

問4 ごみの減量化やリサイクルなど、ごみ問題に関心はありますか。

（該当するもの1つに○）

- ① 非常に関心がある
- ② どちらかというに関心がある
- ③ どちらかというに関心がない
- ④ 関心がない

問5 ごみの減量化やリサイクルの取組について、あなたが実行しているものをお答えください。（該当するものいくつでも○）

- ① 買い物には、買い物袋を持参している
- ② 過剰包装を断るようになっている
- ③ 使い捨て商品（紙コップ、割りばし等）は買わないようになっている
- ④ 食べ残しをしないようになっている
- ⑤ 包装が少ない（詰替用品、量り売りなど）商品を選ぶようになっている
- ⑥ 生ごみをコンポストや処理機を使い処理している

- ⑦ 資源物として指定されたものは分別を徹底している
- ⑧ 物を大切に、長く使うようにしている
- ⑨ 環境美化活動に参加している
- ⑩ その他 ( )

問6 ごみの減量化やリサイクル促進が必要な理由について、あなたがお存じのものをお答えください。(該当するものいくつかでも○)

- ① 焼却するごみの量を減らし、ごみ処理場を長く大切に使うため
- ② ごみ焼却後の灰の量を減らし、最終処分場(埋立地)を長く大切に使うため
- ③ ごみの処理経費を減らすため
- ④ 環境保全のため(二酸化炭素抑制)
- ⑤ 限りある資源の保護のため
- ⑥ その他 ( )

### 【新分別試行収集について】

問7 試行収集に取り組んでみて、ごみの分け方や出し方に対する関心は変わりましたか。(該当するもの1つに○)

- ① 関心が高くなった
- ② ある程度関心を持つようになった
- ③ あまり関心を持っていない
- ④ 全く関心を持っていない
- ⑤ その他 ( )

問8 試行収集では、燃やすごみの収集を知らせるオルゴールを鳴らしませんでした。今後、オルゴールは必要ですか。(該当するもの1つに○)

- ① 鳴らしてほしい
- ② 鳴らさないでほしい
- ③ どちらでも良い、気にならなかった(特に必要ではない)
- ④ その他 ( )

問9 試行収集では、収集日の間隔が一定になるように、月曜日が祝日の場合でも燃やすごみを収集しましたが、いかがでしょうか。(該当するもの1つに○)

- ① 出しやすい
- ② 出しにくい
- ③ どちらともいえない
- ④ その他 ( )

問 10 燃やすごみの収集回数は週2回でしたが、いかがでしたか。

(該当するもの1つに○)

- ① 何も問題なかった(元々週2回以下の頻度で出している)
  - ② ほとんど問題なかった(それほど気にならなかった等)
  - ③ 不便(大変)だった
  - ④ 大いに不便(大変)だった
  - ⑤ その他( ) ⇒ 問12へ
- } 問12へ  
} 問11へ

問 11 問 10 で③④不便(大変)と回答された方にお聞きします。

(1)具体的にどのような点で不便(大変)でしたか。

(該当するものいくつかでも○)

- ① ごみの量が多く、週2回では保管する場所に困るため
- ② ごみの量が多く、1回あたりのごみの重量が重く運びにくい
- ③ 臭いなどが気になるため
- ④ その他(下に自由にお書きください。)

(2)行政にどのような支援を希望しますか。

(該当するものいくつかでも○)

- ① ごみステーションの新設、修繕に対する相談・助成
- ② コンポストや生ごみ処理機への助成拡大
- ③ ごみの分別・減量方法についての周知(広報)
- ④ その他(下に自由にお書きください。)

問 12 有害ごみ・缶・びんの収集方法が変わったことについて

(該当するものいくつかでも○)

- ① 日曜収集の立会当番が無くなり良かった
- ② 立会当番の人がいないため、気軽に出せるようになった
- ③ 普段と同じステーションのため、出しやすくなった
- ④ 缶はアルミとスチールの分別が不要となり、分別が楽になった
- ⑤ ステーションの管理が煩わしくなった
- ⑥ 別々の日に収集となり、ごみを出しに行くのが大変になった
- ⑦ 透明、半透明の袋を用意することが難しい
- ⑧ その他(下に自由にお書きください。)

問 13 その他の資源ごみ等の収集回数が増えたことについて  
(該当するものいくつかでも○)

- ① 収集回数が増え、分別しやすくなった
- ② 分別が進めば燃やすごみの量を減らすことができる
- ③ 収集回数は増えなくてよい
- ④ 分別の方法が難しい(分別方法が良くわからない)
- ⑤ その他(下に自由にお書きください。)

[ ]

【参考：その他の資源ごみ等】(現在) ⇒ (変更後)

- |               |   |               |
|---------------|---|---------------|
| • 燃やさないごみ     | } | 2か月に1回 ⇒ 毎月1回 |
| • ペットボトル      |   | (年6回 ⇒ 年12回)  |
| • ダンボール       |   |               |
| • 缶           |   |               |
| • びん          |   |               |
| • 有害ごみ        |   |               |
| • プラスチック製容器包装 |   | 毎月2回 ⇒ 毎月3回   |

問 14 モデル町内試行収集の感想を記入してください。(任意記載)

[ ]

ご記入ありがとうございました。回答用封筒に入れ、町内・集落指定の方法で区長さんへ提出してください。

このアンケートの結果は、12月1日号の市報でお知らせする予定です。  
また、今後開催が予定されている住民説明会でも使用させていただきます。

お問い合わせ  
村上市環境課生活環境室  
電話 53-2111 (内線 2310・2311)  
FAX 52-1884